

坂 監 第 1 号
令和6年8月20日

坂町長 吉田 隆行 様

坂町監査委員 田 村 好 孝

坂町監査委員 中 川 ゆかり

令和5年度坂町各会計歳入歳出決算及び基金運用状況
に係る審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された令和5年度坂町各会計歳入歳出決算、決算に係る証書類、その他政令で定められた書類及び定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書について坂町監査基準に準拠して審査した結果、次のとおり意見を提出します。

令和 5 年 度

坂 町 各 会 計 歳 入 歳 出 決 算 及 び
基 金 運 用 状 況 審 査 意 見 書

坂 町 監 査 委 員

目 次

令和5年度坂町各会計歳入歳出決算審査意見

第1	審査の種類	P1
第2	審査の対象	P1
第3	審査の期間	P1
第4	審査の着眼点	P1
第5	審査の実施内容	P2
第6	審査の結果	P2
第7	決算の概要	P3
(1)	決算状況（一般会計・特別会計）	P3
(2)	財政の推移（決算額の対前年度増減率）	P3
(3)	町債の状況	P4
(4)	基金の状況	P4
第8	歳入歳出の状況	P5
(1)	収支の状況	P5
(2)	歳入の状況	P6
(3)	歳出の状況	P20
第9	特別会計	P29
(1)	国民健康保険事業特別会計	P29
(2)	下水道事業特別会計	P32
(3)	介護保険特別会計	P35
(4)	後期高齢者医療特別会計	P38
第10	財産に関する調書	P41
(1)	財産の決算状況	P41
(2)	土地	P43
(3)	建物	P43
(4)	山林	P43
(5)	物品	P43
(6)	債権	P43

(7) 基金	P43
--------	-----

第11 審査意見

(1) 一般会計	P46
(2) 国民健康保険事業特別会計	P49
(3) 下水道事業特別会計	P49
(4) 介護保険事業特別会計	P50
(5) 後期高齢者医療特別会計	P51
(6) 基金	P51
(7) 総括	P52

坂町基金運用状況審査意見	P53
--------------	-----

第1 審査の種類	P53
第2 審査の対象	P53
第3 審査の期間	P53
第4 審査の着眼点と実施内容	P53
第5 審査の結果	P53

令和５年度 坂町歳入歳出決算審査意見書

１．審査の種類

歳入歳出決算審査

２．審査の対象

令和５年度 一般会計歳入歳出決算

令和５年度 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

令和５年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算

令和５年度 介護保険事業特別会計歳入歳出決算

令和５年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

３．審査した期間

令和６年６月２４日から７月３０日まで（１１日間）

４．審査の着眼点

（１）計数の確認

決算書と各種の関係諸帳簿及び証拠書類等を照合し、金額及び計算に誤りがないかどうかについて確認を行った。

（２）歳入歳出予算の執行状況、事業の実施状況

審査に際しては、事業が予算計上目的に沿って、合法的、効果的かつ経済的に執行されているか、会計事務は関係法規等に準拠して適正になされているか、財産の管理は適正に行われているかについて審査を行った。

5. 審査の実施内容

この審査にあたっては、町長から提出された各会計歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、関係法令に準拠して作成されているか、財政運営は健全か、財産の管理は適正か、更に予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行い、関係各課から必要に応じ資料の提出を求め、関係職員の説明を聴取し、計数の正確性、予算の執行状況等について審査を行った。なお、すでに実施した監査の結果も参考にした。

6. 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書及び附属書類は法令に準拠して適正に作成され、これらの計数を関係諸帳簿と照合した結果、すべて正確で一致していると認められた。また、予算の執行状況、会計事務の処理についても、関係法令等に遵守し、適正であると認められた。

7. 決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算状況

＜実質収支に関する調書＞

(単位：千円)

項目 会計	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度に繰越すべき財源		実質収支額	歳出 歳入
				繰越明許費 繰越額	事故繰越し 繰越額		
一般会計	8,006,941	7,231,276	775,665	368,775	112,500	294,390	90.3%
国民健康保険 事業特別会計	1,355,640	1,328,482	27,158	0	0	27,158	98.0%
下水道事業 特別会計	733,450	633,627	99,823	591	0	99,232	86.4%
介護保険事業 特別会計	1,342,363	1,322,949	19,414	0	0	19,414	98.6%
後期高齢者 医療特別会計	195,647	194,364	1,283	0	0	1,283	99.3%

(2) 財政の推移（決算額の対前年度増減率）

(△印はマイナスを示す)

年 度 会計区分		令和2年度 (対平成元年度)	令和3年度 (対令和2年度)	令和4年度 (対令和3年度)	令和5年度 (対令和4年度)
一般会計	歳入	△ 8.9 %	△ 12.5 %	0.2 %	△ 4.4 %
	歳出	△ 11.7 %	△ 18.0 %	6.8 %	△ 6.0 %
国民健康保険 事業特別会計	歳入	△ 6.7 %	1.2 %	2.7 %	1.3 %
	歳出	△ 11.3 %	△ 2.7 %	△ 0.0 %	0.0 %
下水道事業 特別会計	歳入	△ 3.5 %	14.3 %	△ 7.3 %	12.6 %
	歳出	△ 2.7 %	15.0 %	△ 8.5 %	△ 0.4 %
介護保険事業 特別会計	歳入	△ 0.6 %	2.4 %	△ 0.5 %	△ 0.5 %
	歳出	△ 2.8 %	2.8 %	0.9 %	△ 0.5 %
後期高齢者 医療特別会計	歳入	8.7 %	2.3 %	2.6 %	2.6 %
	歳出	8.8 %	2.2 %	2.0 %	3.1 %

※ 端数処理の関係で表中の合計や差引が突合しない場合がある。(以下、同じ)

(3) 町債の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度 度末残高	令和5年度 度借入額	令和5年度 度償還額	令和5年度 度末残高	対前年度増減	
					増減額	増減率
一 般 会 計	7,725,225	184,600	762,914	7,146,911	△ 578,314	△ 7.5%
総務債	97,584	0	9,758	87,826	△ 9,758	△ 10.0%
民生債	58,340	0	8,332	50,008	△ 8,332	△ 14.3%
衛生債	0	0	0	0	0	0.0%
土木債	631,113	72,000	54,639	648,474	17,361	2.8%
公営住宅債	166,939	0	17,161	149,778	△ 17,161	△ 10.3%
消防債	220,080	82,600	13,838	288,842	68,762	31.2%
教育債	717,806	19,300	45,505	691,601	△ 26,205	△ 3.7%
災害復旧債	2,599,873	10,700	323,232	2,287,341	△ 312,532	△ 12.0%
臨時財政対策債等	3,233,490	0	290,449	2,943,041	△ 290,449	△ 9.0%
下水道事業特別会計	2,466,604	155,300	221,191	2,400,713	△ 65,891	△ 2.7%
合 計	10,191,829	339,900	984,105	9,547,624	△ 644,205	△ 6.3%

(4) 基金の状況

(単位：千円)

基金名	令和4年度 度末残高	令和5年度中増減		令和5年度 度末残高
		積立	取崩	
財政調整基金	2,689,085	185,058	0	2,874,143
減債基金	87,293	21,309	5,786	102,816
地域福祉基金	201,114	0	0	201,114
大規模事業基金	2,315,593	37,454	0	2,353,047
その他の基金	325,097	188,015	39,340	473,772
定額運用基金	126,388	0	0	126,388
計	5,744,570	431,836	45,126	6,131,280

8. 一般会計

(1) 収支の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予 算 現 額	10,677,137	9,195,036	8,992,972	8,427,636
歳 入 総 額	9,550,818	8,356,478	8,376,465	8,006,941
歳 出 総 額	8,785,783	7,202,178	7,689,987	7,231,276
歳入歳出差引額 (A)	765,035	1,154,300	686,478	775,665
翌年度繰越財源 (B)	498,033	924,500	317,437	481,275
実質収支額 (C) = (A) - (B)	267,002	229,800	369,041	294,390
前年度実質収支額 (D)	354,480	267,002	229,800	369,041
単年度収支額 (E) = (C) - (D)	△ 87,478	△ 37,202	139,241	△ 74,651
積 立 額 (F)	634,195	134,075	115,058	185,058
繰上償還額 (G)	0	0	0	0
積立金取崩額 (H)	0	0	0	0
実質単年度収支額 (I) = (E) + (F) + (G) - (H)	546,717	96,873	254,299	110,407

(注) 積立金 (F) は財政調整基金の積立金である。

積立金取崩額 (H) は財政調整基金の取崩額である。

予算現額 84億2,763万6千円に対し、決算額は歳入総額 80億694万1千円（対予算比95.0%）、歳出総額 72億3,127万6千円（対予算比 85.8%）であり、前年度と比べて歳入総額は 3億6,952万4千円減少し、歳出総額は 4億5,871万1千円減少した。歳入歳出差引額は 7億7,566万5千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源 4億8,127万5千円を控除した実質収支額は、2億9,439万円の黒字決算となり、実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支額は 7,465万1千円の赤字となった。

なお、単年度収支に財政調整基金への積立金 1億8,505万8千円を加えた実質単年度収支額は 1億1,040万7千円の黒字となった。

(2) 歳入の状況

<一般会計歳入の決算状況>

(単位：千円)

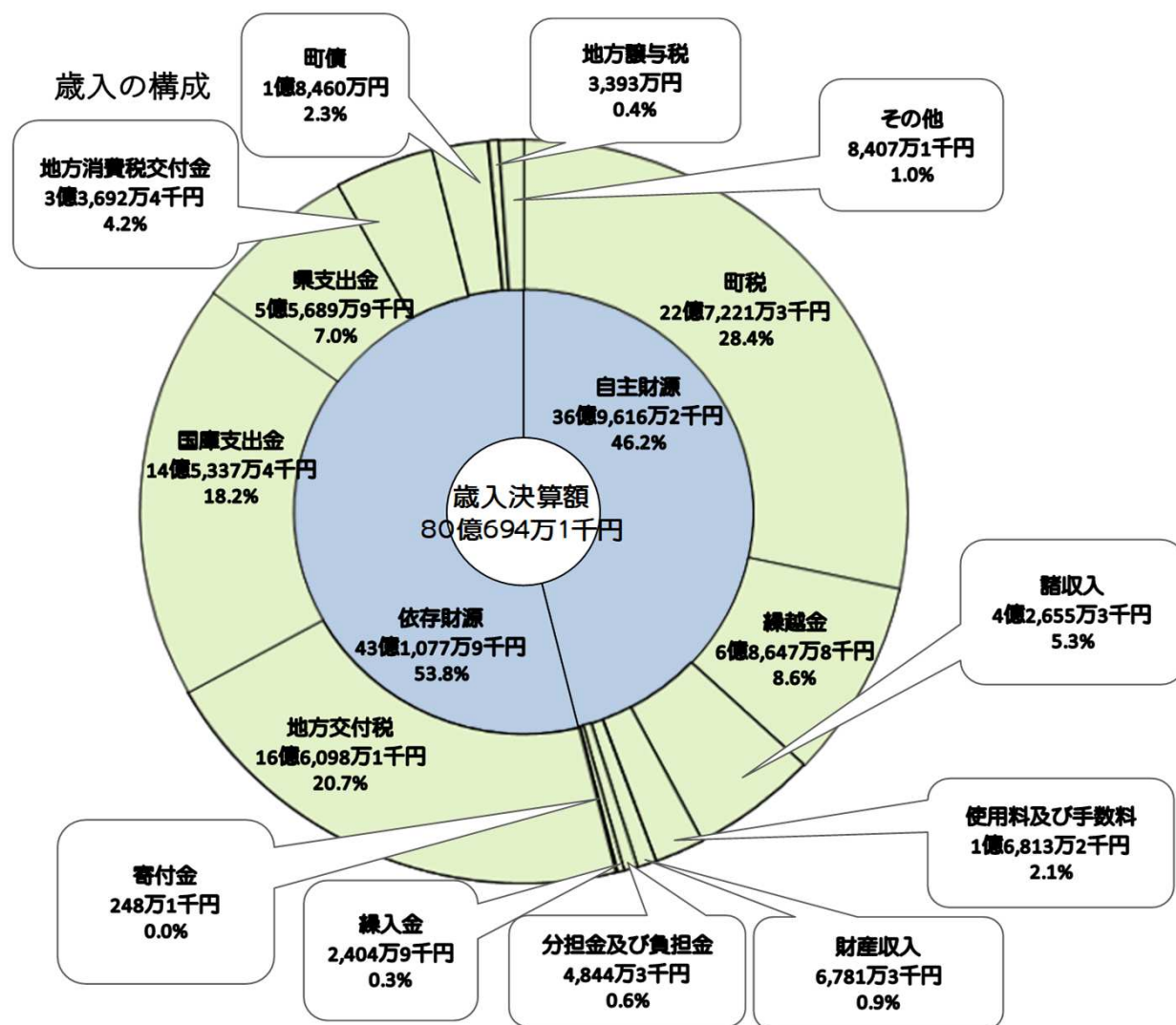
款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
町 税	2,266,782	2,307,195	2,272,213	742	34,240
地 方 譲 与 税	34,126	33,930	33,930	0	0
利 子 割 交 付 金	723	709	709	0	0
配 当 割 交 付 金	9,211	9,211	9,211	0	0
株式等譲渡所得割交付金	9,958	10,193	10,193	0	0
法人事業税交付金	41,415	41,417	41,417	0	0
地方消費税交付金	336,914	336,924	336,924	0	0
環境性能割交付金	4,634	4,502	4,502	0	0
地方特例交付金	16,349	16,411	16,411	0	0
地 方 交 付 税	1,583,429	1,660,981	1,660,981	0	0
交通安全対策特別交付金	1,206	1,239	1,239	0	0
分担金及び負担金	49,632	48,905	48,444	0	462
使用料及び手数料	164,511	168,296	168,132	0	164
国 庫 支 出 金	1,849,028	1,453,374	1,453,374	0	0
県 支 出 金	563,780	556,899	556,899	0	0
財 産 収 入	67,814	67,813	67,813	0	0
寄 附 金	2,461	2,481	2,481	0	0
繰 入 金	40,884	24,049	24,049	0	0
繰 越 金	686,477	686,478	686,478	0	0
諸 収 入	420,814	477,034	426,553	0	50,481
町 債	277,100	184,600	184,600	0	0
自動車取得税交付金	388	389	389	0	0
合 計	8,427,636	8,093,031	8,006,941	742	85,347
(令和4年度)	(8,992,972)	(8,467,441)	(8,376,465)	(6,017)	(84,959)

予算現額 84億2,763万6千円に対し、調定額 80億9,303万1千円、収入済額 80億694万1千円（対予算比 96.0%、収入率 98.9%）、不納欠損額 74万2千円、収入未済額 8,534万7千円（対調定比 1.1%）となっている。収入済額は、前年度と比べて3億6,952万4千円の減収となった。

<一般会計歳入の財源構成>

収入済額の財源別構成比は、次表のとおりである。構成比の主なものは、町税 28.4%、地方交付税 20.7%、国庫支出金 18.2%である。

構成比が前年度に比べ高くなった主なものは町税、県支出金、地方交付税であり、低くなった主なものは、国庫支出金、繰越金、町債である。なお、自主財源は前年度より 2億794万円減少し、構成比は 46.2%で、前年度に比べ 0.4%減少している。



	自主財源								依存財源								計
	町税	繰越金	諸収入	使用料及び手数料	財産収入	分担金及び負担金	繰入金	寄付金	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方消費税交付金	町債	地方譲与税	その他		
R 5	28.4%	8.6%	5.3%	2.1%	0.9%	0.6%	0.3%	0.0%	20.7%	18.2%	7.0%	4.2%	2.3%	0.4%	1.0%		100%
R 4	26.5%	13.8%	2.9%	1.8%	0.7%	0.6%	0.2%	0.1%	17.8%	20.7%	5.4%	4.1%	4.0%	0.4%	1.1%		100%
R5-R4	1.9	△ 5.2	2.4	0.3	0.2	0.0	0.1	△ 0.1	2.9	△ 2.5	1.6	0.1	△ 1.7	0.0	△ 0.1		

< 収納状況（不納欠損額及び収入未済額） >

（単位：千円）

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
町 税	2,266,782	2,307,195	2,272,213	742	34,240	100.2%	98.5%
（令和4年度）	2,165,479	2,262,063	2,222,552	6,017	33,494	102.6%	98.3%
分担金及び負担金	49,632	48,905	48,444	0	462	97.6%	99.1%
（令和4年度）	54,579	51,927	51,748	0	178	94.8%	99.7%
使用料及び手数料	164,511	168,296	168,132	0	164	102.2%	99.9%
（令和4年度）	149,536	152,591	152,332	0	259	101.9%	99.8%
諸 収 入	420,814	477,034	426,553	0	50,481	101.4%	89.4%
（令和4年度）	236,738	291,758	240,730	0	51,028	101.7%	82.5%
令和5年度計	2,901,739	3,001,430	2,915,342	742	85,347	100.5%	97.1%
（令和4年度計）	2,606,332	2,758,339	2,667,363	6,017	84,959	102.3%	96.7%

不納欠損額の総額は 74万2千円で、前年度に比べ527万5千円の減額となっている。

収入未済額の総額は 8,534万7千円で、前年度に比べ 38万8千円の増加している。調定に対する収入率は 97.1%で、前年度に比べ 0.4%上回っている。

分担金及び負担金の収入未済額 46万2千円は保育所運営費保護者負担金であり、使用料及び手数料の収入未済額 16万4千円は住宅使用料である。（詳細は14ページ参照）

諸収入の収入未済額は住宅新築資金等貸付金 4,919万円、生活保護返還金・徴収金 129万2千円である。（詳細は18ページ参照）

第1款 町 税

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
町 税	2,266,782	2,307,195	2,272,213	742	34,240	100.2%	98.5%
(令和4年度)	(2,165,479)	(2,262,063)	(2,222,552)	(6,017)	(33,494)	(102.6%)	(98.3%)
現年課税分	2,258,281	2,273,714	2,263,456	329	9,929	100.2%	99.5%
滞納繰越分	8,501	33,481	8,757	413	24,311	103.0%	26.2%

予算現額 22億6,678万2千円に対し、調定額 23億719万5千円、収入済額 22億7,221万3千円、不納欠損額 74万2千円、収入未済額 3,424万円となっている。

調定額に対する収入率は、98.5%で、前年度(98.3%)より0.2%上回っており、収入済額は、4,966万1千円の増収となっている。

税目別の収入状況（現年課税分と滞納繰越分の合算）は次のとおりである。

町民税は、予算現額 8億8,821万7千円、調定額 9億352万円、収入済額 8億8,185万3千円、不納欠損額 45万1千円、収入未済額 2,121万7千円で、予算現額より 636万4千円の減額となっている。町民税の調定額に対する収入率は、97.6%で、前年度(97.6%)と同等の数値になっている。

固定資産税は、予算現額 12億5,662万1千円、調定額 12億7,962万6千円、収入済額 12億6,720万7千円、不納欠損額 26万2千円、収入未済額 1,215万7千円で、予算現額より 1,058万6千円の増額となっている。調定額に対する収入率は、99.0%で、前年度(98.7%)より 0.3%上回っている。

軽自動車税は、予算現額 3,494万4千円、調定額 3,606万9千円、収入済額 3,517万3千円、不納欠損額 3万円、収入未済額 86万7千円で、予算現額より 22万9千円の増額となっている。調定額に対する収入率は、97.5%で、前年度(97.1%)より 0.4%上回っている。

町たばこ税は、予算現額 7,800万円、調定額、収入済額共に 7,862万1千円で、予算現額より 62万1千円の増額となっている。

入湯税は、予算現額 900万円、調定額、収入済額共に 935万8千円で、予算現額より 35万8千円の増額となっている。

【町税の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
町 税	2,272,213	100.0%	2,222,552	100.0%	49,661	2.2%
町 民 税	881,853	38.8%	856,570	38.5%	25,283	3.0%
固定資産税	1,267,207	55.8%	1,246,447	56.1%	20,760	1.7%
軽自動車税	35,173	1.5%	33,798	1.5%	1,374	4.1%
町たばこ税	78,621	3.5%	77,203	3.5%	1,418	1.8%
入 湯 税	9,358	0.4%	8,533	0.4%	825	9.7%

【町税の収入内訳】

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
町 民 税	888,217	903,520	881,853	451	21,217	99.3%	97.6%
現年課税分	884,216	883,524	877,815	147	5,562	99.3%	99.4%
個 人	633,435	642,489	636,780	147	5,562	100.5%	99.1%
法 人	250,781	241,035	241,035	0	0	96.1%	100.0%
滞納繰越分	4,001	19,997	4,038	304	15,655	100.9%	20.2%
個 人	4,000	19,997	4,038	304	15,655	101.0%	20.2%
法 人	1	0	0	0	0	0.0%	0.0%
固定資産税	1,256,621	1,279,626	1,267,207	262	12,157	100.8%	99.0%
現年課税分	1,241,804	1,256,507	1,252,256	169	4,081	100.8%	99.7%
滞納繰越分	4,200	12,502	4,333	93	8,075	103.2%	34.7%
市町村交付金	10,617	10,618	10,618	0	0	100.0%	100.0%
軽自動車税	34,944	36,069	35,173	30	867	100.7%	97.5%
環境性能割	2,051	2,094	2,094	0	0	102.1%	100.0%
現年課税分	32,593	32,993	32,694	13	286	100.3%	99.1%
滞納繰越分	300	983	385	17	581	128.3%	39.2%
町たばこ税	78,000	78,621	78,621	0	0	100.8%	100.0%
現年課税分	78,000	78,621	78,621	0	0	100.8%	100.0%
入 湯 税	9,000	9,358	9,358	0	0	104.0%	100.0%
現年課税分	9,000	9,358	9,358	0	0	104.0%	100.0%

第2款 地方譲与税

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	34,126	33,930	33,930	0	0	99.4%	100.0%
令和4年度	34,236	34,636	34,636	0	0	101.2%	100.0%

予算現額 3,412万6千円に対し、調定額、収入済額共に 3,393万円で、予算現額より 19万6千円の減額、前年度収入より 70万6千円の減収となっている。

【地方譲与税の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
地方譲与税	33,930	100.0%	34,636	100.0%	△ 706	△ 2.0 %
地方揮発油譲与税	7,089	20.9%	7,410	21.4%	△ 321	△ 4.3 %
自動車重量譲与税	21,376	63.0%	22,182	64.0%	△ 806	△ 3.6 %
特別とん譲与税	4,075	12.0%	3,654	10.5%	421	11.5 %
森林環境譲与税	1,390	4.1%	1,390	4.0%	0	0.0 %

第3款 利子割交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	723	709	709	0	0	98.1%	100.0%
令和4年度	723	723	723	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 72万3千円に対し、調定額、収入済額共に 70万9千円で、予算現額より 1万4千円の減額、前年度収入より 1万4千円の減収となっている。

第4款 配当割交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	9,211	9,211	9,211	0	0	100.0%	100.0%
令和4年度	7,860	7,861	7,861	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 921万1千円に対し、調定額、収入済額共に 921万1千円となっている。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	9,958	10,193	10,193	0	0	102.4%	100.0%
令和4年度	5,478	5,482	5,482	0	0	100.1%	100.0%

予算現額 995万8千円に対し、調定額、収入済額共に 1,019万3千円で、予算現額より 23万5千円の増額、前年度収入より 471万1千円の増収となっている。

第6款 法人事業税交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	41,415	41,417	41,417	0	0	100.0%	100.0%
令和4年度	47,500	48,747	48,747	0	0	102.6%	100.0%

予算現額 4,141万5千円に対し、調定額、収入済額共に 4,141万7千円で、予算現額より 2千円の増額、前年度収入より 733万円の減収となっている。

第7款 地方消費税交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	336,914	336,924	336,924	0	0	100.0%	100.0%
令和4年度	343,780	343,780	343,780	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 3億3,691万4千円に対し、調定額、収入済額共に 3億3,692万4千円で、前年度収入より 685万6千円の減収となっている。

第8款 環境性能割交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	4,634	4,502	4,502	0	0	97.2%	100.0%
令和4年度	3,951	3,952	3,952	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 463万4千円に対し、調定額、収入済額共に 450万2千円で、前年度収入より 55万円の増収となっている。

第9款 地方特例交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	16,349	16,411	16,411	0	0	100.4%	100.0%
令和4年度	20,004	20,005	20,005	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 1,634万9千円に対し、調定額、収入済額共に 1,641万1千円で、前年度収入より 359万4千円の減収となっている。

第10款 地方交付税

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	1,583,429	1,660,981	1,660,981	0	0	104.9%	100.0%
令和4年度	1,413,563	1,488,559	1,488,559	0	0	105.3%	100.0%

予算現額 15億8,342万9千円に対し、調定額、収入済額共に 16億6,098万1千円で、予算現額より 7,755万2千円の増額、前年度収入より 1億7,242万2千円の増収となっている。

【地方交付税の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
地方交付税	1,660,981	100.0%	1,488,559	100.0%	172,422	11.6 %
普通交付税	1,504,134	90.6%	1,362,532	91.5%	141,602	10.4 %
特別交付税	156,847	9.4%	126,027	8.5%	30,820	24.5 %

第11款 交通安全対策特別交付金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和5年度	1,206	1,239	1,239	0	0	102.7%	100.0%
令和4年度	1,484	1,874	1,874	0	0	126.3%	100.0%

予算現額 120万6千円に対し、調定額、収入済額共に 123万9千円で、前年度収入より 63万5千円の減収となっている。

第 1 2 款 分担金及び負担金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	49,632	48,905	48,444	0	462	97.6%	99.1%
令和 4 年度	54,579	51,927	51,748	0	178	94.8%	99.7%

予算現額 4,963万2千円に対し、調定額 4,890万5千円、収入済額 4,844万4千円、収入未済額 46万2千円で、予算現額より 118万8千円の減額、前年度収入より 330万4千円の減収となっている。

【負担金の収入未済額内訳】

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
保育所運営費 保護者負担金	22,511	22,278	22,278	0	0	99.0%	100.0%
現年分	22,333	22,100	22,100	0	0	99.0%	100.0%
滞納繰越分	178	178	178	0	0	100.0%	100.0%

第 1 3 款 使用料及び手数料

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	164,511	168,296	168,132	0	164	102.2%	99.9%
令和 4 年度	149,536	152,591	152,332	0	259	101.9%	99.8%

予算現額 1億6,451万1千円に対し、調定額 1億6,829万6千円、収入済額 1億6,813万2千円、収入未済額 16万4千円で、予算現額より 362万1千円の増額、前年度収入より 1,580万円の増収となっている。

【使用料及び手数料の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
使用料及び手数料	168,132	100.0%	152,332	100.0%	15,800	10.4 %
使 用 料	160,322	95.4%	144,987	95.2%	15,336	10.6 %
手 数 料	7,809	4.6%	7,345	4.8%	464	6.3 %

第 1 4 款 国庫支出金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	1,849,028	1,453,374	1,453,374	0	0	78.6%	100.0%
令和 4 年度	2,169,946	1,735,302	1,735,302	0	0	80.0%	100.0%

予算現額 18億4,902万8千円に対し、調定額、収入済額共に 14億5,337万4千円で、予算現額より 3億9,565万4千円の減額、前年度収入より 2億8,192万8千円の減収となっている。

【国庫支出金の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
国庫支出金	1,453,374	100.0%	1,735,302	100.0%	△ 281,928	△ 16.2 %
国庫負担金	765,248	52.7%	738,894	42.6%	26,353	3.6 %
国庫補助金	684,316	47.1%	992,705	57.2%	△ 308,389	△ 31.1 %
国庫委託金	3,811	0.3%	3,703	0.2%	108	2.9 %

第 1 5 款 県支出金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	563,780	556,899	556,899	0	0	98.8%	100.0%
令和 4 年度	484,070	449,359	449,359	0	0	92.8%	100.0%

予算現額 5億6,378万円に対し、調定額、収入済額共に 5億5,689万9千円で、予算現額より 688万1千円の減額、前年度収入より 1億754万円の増収となっている。

【県支出金の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
県支出金	556,899	100.0%	449,359	100.0%	107,540	23.9 %
県負担金	338,245	60.7%	305,775	68.0%	32,470	10.6 %
県補助金	187,711	33.7%	109,466	24.4%	78,244	71.5 %
県委託金	30,943	5.6%	34,118	7.6%	△ 3,175	△ 9.3 %

第 16 款 財産収入

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	67,814	67,813	67,813	0	0	100.0%	100.0%
令和 4 年度	57,055	57,053	57,053	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 6,781万4千円に対し、調定額、収入済額共に 6,781万3千円で、予算現額より 1千円の減額、前年度収入より 1,076万円の増収となっている。

【財産収入の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
財産収入	67,813	100.0%	57,053	100.0%	10,760	18.9 %
財産運用収入	53,936	79.5%	53,941	94.5%	△ 5	△ 0.0 %
財産売却収入	13,877	20.5%	3,112	5.5%	10,765	345.9 %

第 17 款 寄附金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	2,461	2,481	2,481	0	0	100.8%	100.0%
令和 4 年度	9,125	9,741	9,741	0	0	106.7%	100.0%

予算現額 246万1千円に対し、調定額、収入済額共に 248万1千円で、予算現額より 2万円の増額、前年度収入より 726万円の減収となっている。

第 18 款 繰入金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	40,884	24,049	24,049	0	0	58.8%	100.0%
令和 4 年度	166,383	15,645	15,645	0	0	9.4%	100.0%

予算現額 4,088万4千円に対し、調定額、収入済額共に 2,404万9千円で、予算現額より 1,683万5千円の減額、前年度収入より 840万4千円の増収となっている。

【繰入金の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
繰 入 金	24,049	100.0%	15,645	100.0%	8,405	53.7 %
特別会計繰入金	575	2.4%	593	3.8%	△ 18	△ 3.0 %
基金繰入金	23,474	97.6%	15,052	96.2%	8,423	56.0 %

第 19 款 繰越金

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	686,477	686,478	686,478	0	0	100.0%	100.0%
令和 4 年度	1,154,300	1,154,300	1,154,300	0	0	100.0%	100.0%

予算現額 6億8,647万7千円に対し、調定額、収入済額共に 6億8,647万8千円で、前年度収入より 4億6,782万2千円の減収となっている。

第 20 款 諸収入

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	420,814	477,034	426,553	0	50,481	101.4%	89.4%
令和 4 年度	236,738	291,758	240,730	0	51,028	101.7%	82.5%

予算現額 4億2,081万4千円に対し、調定額 4億7,703万4千円、収入済額 4億2,655万3千円、収入未済額 5,048万1千円で、予算現額より 573万9千円の増額、前年度収入より 1億8,582万3千円の増収となっている。

【諸収入の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
諸 収 入	426,553	100.0%	240,730	100.0%	185,823	77.2 %
延滞金加算金及び過料	124	0.0%	49	0.0%	75	153.7 %
貸付金元利収入	47,867	11.2%	48,129	20.0%	△ 262	△ 0.5 %
雑 入	378,562	88.7%	192,553	80.0%	186,009	96.6 %

【諸収入の収入未済額内訳】

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
住宅新築資金等 貸 付 金	800	49,725	535	0	49,190	66.9%	1.1%
現年度分	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
滞納繰越分	800	49,725	535	0	49,190	66.9%	1.1%
生活保護返還金 徴 収 金	0	1,917	625	0	1,292	62500000.0%	32.6%
現年度分	0	613	613	0	0	61300000.0%	100.0%
滞納繰越分	0	1,304	12	0	1,292	0.0%	0.9%
合 計	800	51,642	1,160	0	50,482	145.0%	2.2%

第 2 1 款 町 債

(単位：千円)

年 度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
令和 5 年度	277,100	184,600	184,600	0	0	66.6%	100.0%
令和 4 年度	467,182	332,082	332,082	0	0	71.1%	100.0%

予算現額 2億7,710万円に対し、調定額、収入済額共に 1億8,460万円で、予算現額より 9,250万円の減額、前年度収入より 1億4,748万2千円の減収となっている。

【町債の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
町 債	184,600	100.0%	332,082	100.0%	△ 147,482	△ 44.4 %
臨時財政対策債	0	0.0%	112,982	34.0%	△ 112,982	△ 100.0 %
土木債	8,900	4.8%	22,700	6.8%	△ 13,800	△ 60.8 %
土木債（繰越明許）	63,100	34.2%	9,000	2.7%	54,100	601.1 %
消防債	43,000	23.3%	100	0.0%	42,900	42,900.0 %
消防債（繰越明許）	39,600	21.5%	14,200	4.3%	25,400	178.9 %
教育債	19,300	10.5%	135,500	40.8%	△ 116,200	△ 85.8 %
災害復旧債	2,700	1.5%	14,100	4.2%	△ 11,400	△ 80.9 %
災害復旧債（繰越明許）	8,000	4.3%	23,500	7.1%	△ 15,500	△ 66.0 %

(3) 歳出の状況

予算現額 84億2,763万6千円に対し、支出済額 72億3,127万6千円、翌年度繰越額 9億6,904万円(内事故繰越額 2億2,500万円)、不用額 2億2,732万円となっている。翌年度繰越額は前年度より 1億1,262万3千円増加し、不用額は 2億1,924万7千円減少している。執行率は 85.8%で、前年度(85.5%)より 0.3%上回っている。

【一般会計歳出の決算状況】

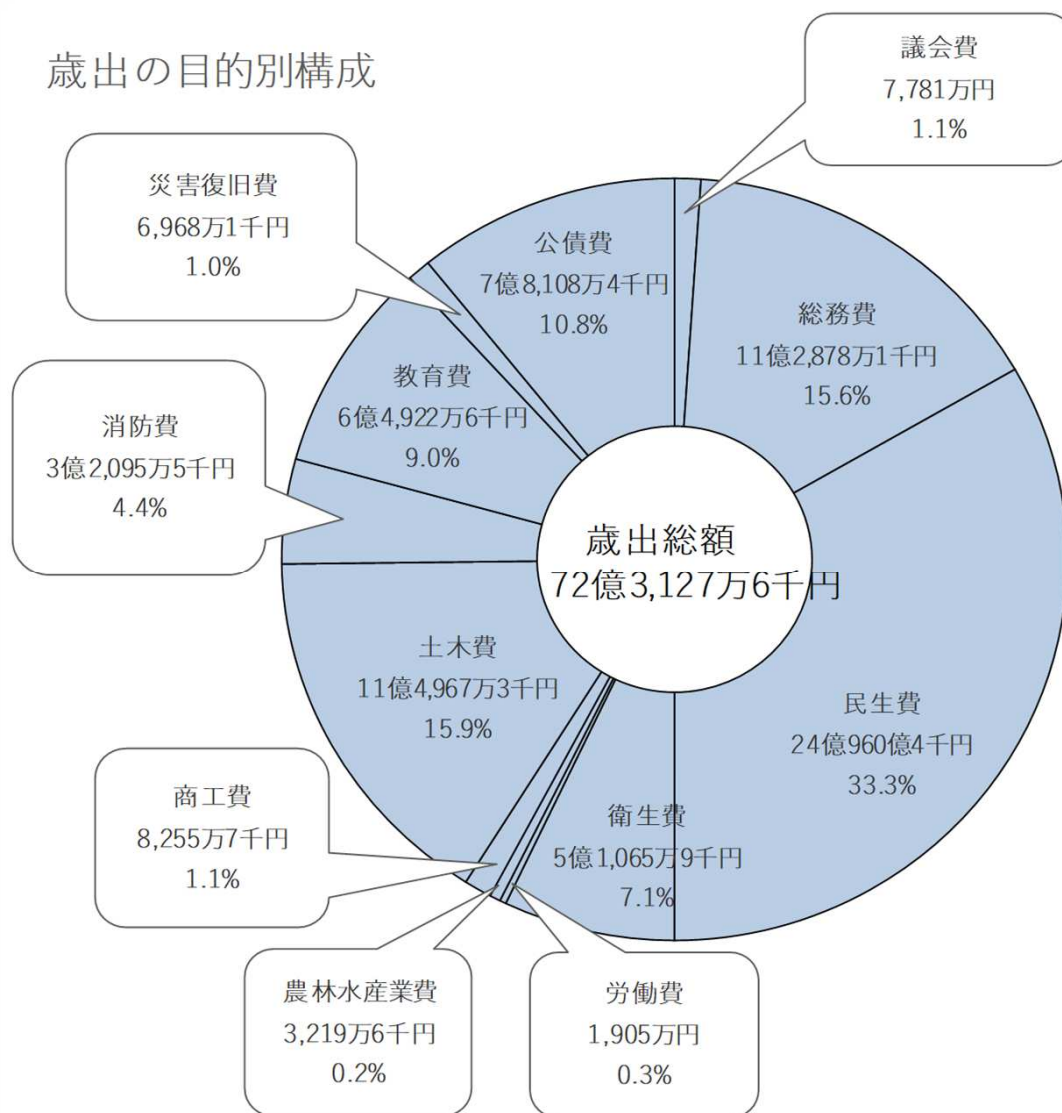
(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議 会 費	78,930	77,810	0	1,120	98.6%
総 務 費	1,196,663	1,128,781	45,867	22,015	94.3%
民 生 費	2,453,174	2,409,604	14,850	28,721	98.2%
衛 生 費	536,506	510,659	300	25,547	95.2%
労 働 費	19,050	19,050	0	0	100.0%
農林水産業費	35,247	32,196	0	3,051	91.3%
商 工 費	114,807	82,557	22,514	9,736	71.9%
土 木 費	1,930,876	1,149,673	730,291	50,912	59.5%
消 防 費	439,525	320,954	102,722	15,849	73.0%
教 育 費	728,519	649,226	52,496	26,796	89.1%
災害復旧費	108,759	69,681	0	39,078	64.1%
公 債 費	781,086	781,084	0	2	100.0%
諸 支 出 金	1	0	0	1	0.0%
予 備 費	4,494	0	0	4,494	0.0%
合 計	8,427,636	7,231,276	969,040	227,320	85.8%
令和4年度	8,992,972	7,689,987	856,417	446,567	85.5%

【一般会計歳出の目的別構成】

構成比の主なものは、民生費 33.3%、土木費 15.9%、総務費 15.6%である。

前年度に比べ、構成比が高くなった主なものは、民生費である。低くなったものは商工費である。

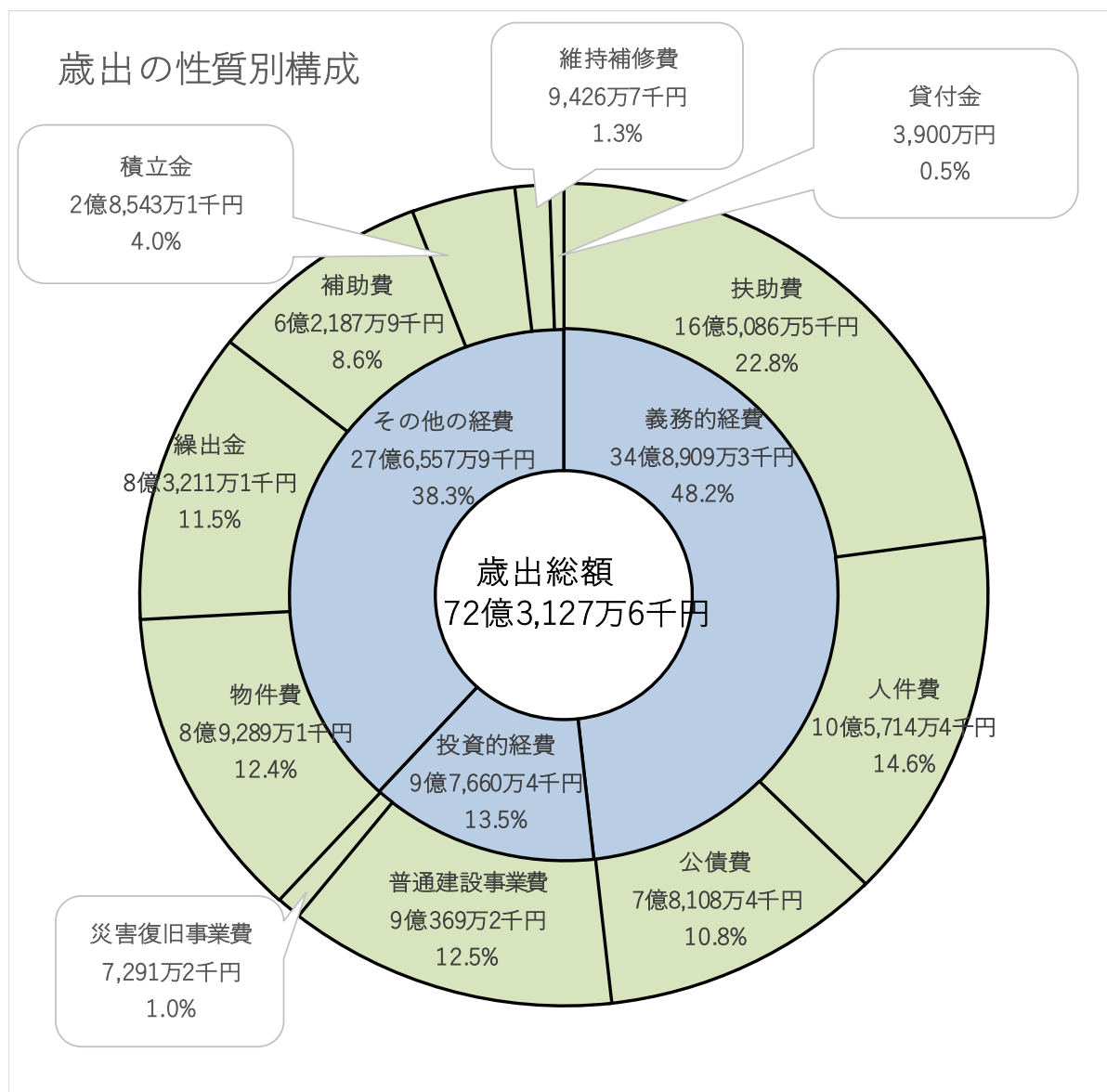


	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	計
R5	1.1%	15.6%	33.3%	7.1%	0.3%	0.2%	1.1%	15.9%	4.4%	9.0%	1.0%	10.8%	100%
R4	1.0%	14.4%	27.2%	7.5%	0.2%	0.2%	8.2%	17.2%	2.9%	10.2%	1.6%	9.4%	100%
R5-R4	0.1	1.2	6.1	△0.4	0.1	0.0	△7.1	△1.3	1.5	△1.2	△0.6	1.4	

【一般会計歳出の性質別構成】

支出済額を性質別に分類すると、構成比の主なものは、扶助費 22.8%、人件費 14.6%、普通建設事業費 12.5%、物件費 12.4%である。構成比が前年度に比べ高くなっている主なものは、扶助費である。

なお、義務的経費の構成比は、48.2%で、前年度に比べ 7.8%増加している。



	扶助費	人件費	公債費	普通建設事業費	災害復旧事業費	物件費	繰出金	補助費等	積立金	維持補修費	貸付金	計
R5	22.8%	14.6%	10.8%	12.5%	1.0%	12.4%	11.5%	8.6%	4.0%	1.3%	0.5%	100%
R4	18.3%	12.7%	9.4%	21.9%	1.7%	12.8%	10.1%	8.8%	2.6%	1.2%	0.5%	100%
R5-R4	4.5	1.9	1.4	△9.4	△0.7	△0.4	1.4	△0.2	1.4	0.1	0.0	

第 1 款 議会費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和 5 年度	78,930	77,810	0	1,120	98.6%
令和 4 年度	79,687	78,800	0	887	98.9%

予算現額 7,893万円に対し、支出済額 7,781万円、不用額 112万円となってい

第 2 款 総務費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和 5 年度	1,196,663	1,128,781	45,867	22,015	94.3%
令和 4 年度	1,143,035	1,107,810	5,000	30,225	96.9%

予算現額 11億9,666万3千円に対し、支出済額 11億2,878万1千円、翌年度繰越額 4,586万7千円、不用額 2,201万5千円となっている。

【総務費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
総 務 費	1,128,781	100.0%	1,107,810	100.0%	20,971	1.9 %
総務管理費	992,172	87.9%	951,156	85.9%	41,016	4.3 %
徴 税 費	67,946	6.0%	85,970	7.8%	△ 18,023	△ 21.0 %
戸籍住民基本台帳費	53,465	4.7%	54,588	4.9%	△ 1,124	△ 2.1 %
選 挙 費	11,026	1.0%	12,814	1.2%	△ 1,789	△ 14.0 %
統計調査費	771	0.1%	349	0.0%	422	120.9 %
監査委員費	1,313	0.1%	1,193	0.1%	121	10.1 %
交通安全対策費	2,089	0.2%	1,741	0.2%	348	20.0 %

第3款 民生費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	2,453,174	2,409,604	14,850	28,721	98.2%
令和4年度	2,223,014	2,089,445	0	133,569	94.0%

予算現額 24億5,317万4千円に対し、支出済額 24億960万4千円、不用額 2,872万1千円となっている。

【民生費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
民 生 費	2,409,604	100.0%	2,089,445	100.0%	320,159	15.3 %
社会福祉費	1,377,233	57.2%	1,114,953	53.4%	262,280	23.5 %
児童福祉費	897,617	37.3%	873,555	41.8%	24,062	2.8 %
生活保護費	129,389	5.4%	99,941	4.8%	29,448	29.5 %
災害救助費	5,364	0.2%	995	0.0%	4,369	439.0 %

第4款 衛生費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	536,506	510,659	300	25,547	95.2%
令和4年度	645,719	575,815	27,641	42,263	89.2%

予算現額 5億3,650万6千円に対し、支出済額 5億1,065万9千円、翌年度繰越額 30万円、不用額 2,554万7千円となっている。

【衛生費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
衛 生 費	510,659	100.0%	575,815	100.0%	△ 65,157	△ 11.3 %
保健衛生費	233,493	45.7%	329,352	57.2%	△ 95,859	△ 29.1 %
清 掃 費	276,297	54.1%	245,506	42.6%	30,790	12.5 %
上 水 道 費	870	0.2%	957	0.2%	△ 88	△ 9.2 %

第5款 労働費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	19,050	19,050	0	0	100.0%
令和4年度	19,000	19,000	0	0	100.0%

予算現額 1,905万円に対し、支出済額 1,905万円、不用額 0円となっている。

第6款 農林水産業費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	35,247	32,196	0	3,051	91.3%
令和4年度	24,429	19,936	3,700	793	81.6%

予算現額 3,524万7千円に対し、支出済額 3,219万6千円、翌年度繰越額 0万円、不用額 305万1千円となっている。

【農林水産業費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
農林水産業費	32,196	100.0%	19,936	100.0%	12,260	61.5 %
農業費	17,819	55.3%	15,361	77.1%	2,458	16.0 %
林業費	12,065	37.5%	2,127	10.7%	9,938	467.3 %
水産業費	2,312	7.2%	2,448	12.3%	△ 136	△ 5.6 %

第7款 商工費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	114,807	82,557	22,514	9,736	71.9%
令和4年度	763,809	628,945	16,637	118,228	82.3%

予算現額 1億1,480万7千円に対し、支出済額 8,255万7千円、翌年度繰越額 2,251万4千円、不用額 973万6千円となっている。

第8款 土木費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	1,930,876	1,149,673	730,291	50,912	59.5%
令和4年度	1,997,368	1,324,991	635,330	37,047	66.3%

予算現額 19億3,087万6千円に対し、支出済額 11億4,967万3千円、翌年度繰越額 7億3,029万1千円、不用額 5,091万2千円となっている。

【土木費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
土 木 費	1,149,673	100.0%	1,324,991	100.0%	△ 175,318	△ 13.2 %
土木管理費	71,084	6.2%	76,881	5.8%	△ 5,798	△ 7.5 %
道路橋梁費	463,341	40.3%	580,821	43.8%	△ 117,480	△ 20.2 %
河 川 費	18,579	1.6%	11,074	0.8%	7,505	67.8 %
港 湾 費	80,372	7.0%	182,124	13.7%	△ 101,752	△ 55.9 %
都市計画費	469,527	40.8%	441,222	33.3%	28,304	6.4 %
住 宅 費	29,715	2.6%	25,345	1.9%	4,371	17.2 %
排水路費	17,055	1.5%	7,523	0.6%	9,532	126.7 %

第9款 消防費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	439,525	320,954	102,722	15,849	73.0%
令和4年度	294,204	221,319	62,657	10,228	75.2%

予算現額 4億3,952万5千円に対し、支出済額 3億2,095万4千円、翌年度繰越額 1億272万2千円、不用額 1,584万9千円となっている。

第10款 教育費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	728,519	649,226	52,496	26,796	89.1%
令和4年度	806,501	781,925	0	24,576	97.0%

予算現額 7億2,851万9千円に対し、支出済額 6億4,922万6千円、翌年度繰越額 5,249万6千円、不用額 2,679万6千円となっている。

【教育費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
教 育 費	649,226	100.0%	781,925	100.0%	△ 132,699	△ 17.0 %
教育総務費	136,601	21.0%	127,846	16.4%	8,755	6.8 %
小学校費	144,505	22.3%	139,301	17.8%	5,204	3.7 %
中学校費	89,504	13.8%	70,842	9.1%	18,662	26.3 %
社会教育費	131,572	20.3%	280,091	35.8%	△ 148,519	△ 53.0 %
保健体育費	147,044	22.6%	163,845	21.0%	△ 16,801	△ 10.3 %

第 1 1 款 災害復旧費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和 5 年度	108,759	69,681	0	39,078	64.1%
令和 4 年度	259,683	122,229	105,453	32,001	47.1%

予算現額 1億875万9千円に対し、支出済額 6,968万1千円、不用額 3,907万8千円となっている。

【災害復旧費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
災害復旧費	69,681	100.0%	100,690	100.0%	△ 31,009	△ 30.8 %
農林水産業施設災害復旧費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0 %
土木施設災害復旧費	69,681	100.0%	100,690	100.0%	△ 31,009	△ 30.8 %

第 1 2 款 公債費

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和 5 年度	781,086	781,084	0	2	100.0%
令和 4 年度	719,772	719,772	0	0	100.0%

予算現額 7億8,108万6千円に対し、支出済額 7億8,108万4千円となっている。

【公債費の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
公 債 費	781,084	100.0%	719,772	100.0%	61,312	8.5 %
元 金	762,914	97.7%	700,889	97.4%	62,025	8.8 %
利 子	18,170	2.3%	18,883	2.6%	△ 713	△ 3.8 %

第 1 3 款 諸支出金

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和 5 年度	1	0	0	1	0.0%
令和 4 年度	1	0	0	1	0.0%

第 1 4 款 予 備 費

【予備費の充当内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	充当先	構成比	充当先	構成比	額	率
合 計	15,506	100.0%	4,432	73.3%	12,337	249.9 %
総 務 費	603	3.9%	1,115	25.2%	△ 512	△ 45.9 %
民 生 費	12,849	82.9%	0	0.0%	12,849	皆増
土 木 費	382	2.5%	0	0.0%	382	皆増
消 防 費	784	5.1%	2,135	48.2%	△ 1,351	△ 63.3 %
教 育 費	889	5.7%	0	0.0%	889	皆増
公 債 費	0	0.0%	1182	27%	-1,182	皆減

9. 特別会計

(1) 国民健康保険事業特別会計

① 収支の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	1,286,550	1,302,488	1,337,652	1,355,640
歳出総額	1,191,156	1,159,163	1,158,658	1,328,482
歳入歳出差引額	95,394	143,326	178,995	27,158
翌年度繰越財源	0	0	0	0
実質収支額	95,394	143,326	178,995	27,158
前年度実質収支額	36,437	95,394	143,326	178,995
単年度収支額	58,957	47,932	35,669	△151837

② 歳入の状況

<国民健康保険事業特別会計歳入の決算内訳>

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
保険税	199,254	255,226	198,593	519	56,114	99.7%	77.8%
使用料及び手数料	100	110	110	0	0	110.0%	100.0%
国庫支出金	67	65	65	0	0	97.0%	100.0%
県支出金	955,577	884,175	884,175	0	0	92.5%	100.0%
財産収入	1	0	0	0	0	0.0%	0.0%
繰入金	94,998	93,401	93,401	0	0	98.3%	100.0%
繰越金	178,994	178,995	178,995	0	0	100.0%	100.0%
諸収入	206	302	302	0	0	146.6%	100.0%
合 計	1,429,197	1,412,273	1,355,640	519	56,114	94.9%	96.0%
(令和4年度)	(1,357,423)	(1,402,360)	(1,337,652)	(7,868)	(56,840)	(98.5%)	(95.4%)

予算現額 14億2,919万7千円に対し、調定額 14億1,227万3千円、収入済額 13億5,564万円、予算現額より 7,355万7千円の減額となっている。

保険税は、予算現額 1億9,925万4千円に対し、調定額 2億5,522万6千円、収入済額 1億9,859万3千円、不納欠損額 51万9千円、収入未済額 5,611万4千円となっている。不納欠損額は前年度に比べ 734万9千円減額している。

調定額に対する収入率は、77.8%で、前年度(76.0%)より 1.8%上回り、収入済額は予算現額より 66万1千円の減額となっている。

一般会計からの繰入金は、9,340万1千円（前年度 9,421万7千円）である。この内訳は、保険基盤安定分 6,476万2千円、事務費等 338万4千円、出産育児一時金分 230万9千円、財政安定化支援事業分 1,886万7千円、その他分 344万5千円である。

【国民健康保険事業特別会計歳入の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
保険税	198,593	14.6%	204,954	15.3%	△ 6,361	△ 3.1%
使用料及び手数料	110	0.0%	107	0.0%	3	2.8%
国庫支出金	65	0.0%	25	0.0%	40	160.0%
県支出金	884,175	65.2%	894,999	66.9%	△ 10,824	△ 1.2%
繰 入 金	93,401	6.9%	94,217	7.0%	△ 816	△ 0.9%
繰 越 金	178,995	13.2%	143,326	10.7%	35,669	24.9%
諸 収 入	302	0.0%	25	0.0%	277	1,108.4%
合 計	1,355,640	100.0%	1,337,653	100.0%	17,987	1.3%

【国民健康保険税の収入内訳】

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
国民健康保険税	199,254	255,226	198,593	519	56,114	99.7%	77.8%
(令和 4 年度)	(198,032)	(269,662)	(204,954)	(7,868)	(56,840)	(103.5%)	(76.0%)
(現年課税分)	190,254	198,457	189,549	11	8,896	99.6%	95.5%
(滞納繰越分)	9,000	56,769	9,044	508	47,217	100.5%	15.9%
一般被保険者 国民健康保険税	199,236	255,159	198,526	519	56,114	99.6%	77.8%
(現年課税分)	190,251	198,457	189,549	11	8,896	99.6%	95.5%
(滞納繰越分)	8,985	56,703	8,977	508	47,218	99.9%	15.8%
医療給付費分	138,262	177,305	136,696	363	40,245	98.9%	77.1%
後期高齢者 支援金分	46,716	58,093	47,378	117	10,599	101.4%	81.6%
介護納付金分	14,258	19,761	14,453	38	5,270	101.4%	73.1%
退職被保険者 国民健康保険税	18	67	67	0	-0	370.0%	100.0%
(現年課税分)	3	0	0	0	0	0.0%	0.0%
(滞納繰越分)	15	67	67	0	-0	444.0%	100.0%
医療給付費分	10	42	42	0	0	419.4%	100.0%
滞納繰越分	9	42	42	0	0	465.9%	100.0%
後期高齢者 支援金分	4	14	14	0	-0	337.8%	100.0%
介護納付金分	4	11	11	0	-0	278.9%	100.0%

③ 歳出の状況

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	6,782	6,226	0	556	91.8%
保険給付費	917,372	823,199	0	94,173	89.7%
国民健康保険 事業費納付金	334,250	334,249	0	1	100.0%
保健事業費	16,468	15,157	0	1,311	92.0%
基金積立金	146,405	146,404	0	1	100.0%
公債費	1	0	0	1	0.0%
諸支出金	4,919	3,248	0	1,671	66.0%
予備費	3,000	0	0	3,000	0.0%
合 計	1,429,197	1,328,482	0	100,715	93.0%
(令和4年度)	1,357,423	1,158,658	0	198,765	85.4%

予算現額 14億2,919万7千円、支出済額 13億2,848万2千円、不用額 1億71万5千円
となっている。

【国民健康保険事業特別会計の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
合 計	1,328,482	100.0%	1,158,656	100.0%	169,826	14.7%
総務費	6,226	0.5%	6,383	0.6%	△ 157	△ 2.5%
保険給付費	823,199	62.0%	833,038	71.9%	△ 9,839	△ 1.2%
国民健康保険 事業費納付金	334,249	25.2%	295,277	25.5%	38,972	13.2%
保健事業費	15,157	1.1%	14,513	1.3%	644	4.4%
基金積立金	146,404	11.0%	0	0.0%	146,404	0.0%
公債費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
諸支出金	3,248	0.2%	9,445	0.8%	△ 6,197	△ 65.6%
予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

保険給付費の支出済額は、8億2,319万9千円で、支出総額の 62.0%を占めている。
前年度(71.9%)より 9.9%下回っている。

(2) 下水道事業特別会計

① 収支の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	637,089	614,715	702,417	733,450
歳出総額	621,317	604,254	695,094	633,627
歳入歳出差引残額	15,771	10,461	7,323	99,823
翌年度繰越財源	0	32	0	591
実質収支額	15,771	10,429	7,323	99,232
前年度実質収支額	3,812	15,771	10,429	7,323
単年度収支額	11,959	△ 5,342	△ 3,106	91,909

② 歳入の状況

<下水道事業特別会計歳入の決算内訳>

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
分担金及び負担金	2,986	2,986	2,916	0	70	97.7%	97.7%
使用料及び手数料	246,410	215,961	203,575	28	12,358	82.6%	94.3%
国庫支出金	137,279	95,073	95,073	0	0	69.3%	100.0%
繰 入 金	261,358	261,358	261,358	0	0	100.0%	100.0%
繰 越 金	15,302	15,227	15,227	0	0	99.5%	100.0%
諸 収 入	170	122	0	0	122	0.0%	0.0%
町 債	229,200	155,300	155,300	0	0	67.8%	100.0%
合 計	892,705	746,028	733,450	28	12,550	82.2%	98.3%
(令和4年度)	(847,165)	(653,300)	(651,197)	(18)	(2,085)	(76.9%)	(99.7%)

予算現額 8億9,270万5千円に対し、調定額 7億4,602万8千円、収入済額 7億3,345万円で、予算現額より 1億5,925万5千円の減額となっている。

分担金及び負担金は、予算現額 298万6千円、調定額 298万6千円、収入済額 291万6千円、収入未済額 7万円であり、調定に対する収入率は 97.7%で前年度(96.9%)を 0.8%上回っている。

使用料及び手数料は、予算現額 2億4,641万円、調定額 2億1,596万1千円、収入済額 2億357万5千円、不納欠損額 2万8千円、収入未済額 1,235万8千円となっている。調定額に対する収入率は、94.3%で、前年度(99.2%)と 4.9%下回っている。

諸収入は、予算現額 17万円、調定額 12万2千円となっている。

一般会計からの繰入金は、2億6,135万8千円（前年度 2億4,929万5千円）である。

【下水道事業特別会計歳入の決算内訳】

（単位：千円）

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
分担金及び負担金	2,916	0.4%	2,489	0.4%	428	17.2%
使用料及び手数料	203,575	27.8%	245,103	37.6%	△ 41,528	△ 16.9%
国庫支出金	95,073	13.0%	30,671	4.7%	64,402	210.0%
繰 入 金	261,358	35.6%	249,295	38.3%	12,063	4.8%
繰 越 金	15,227	2.1%	7,323	1.1%	7,905	107.9%
諸 収 入	0	0.0%	4,717	0.7%	△ 4,717	△ 100.0%
町 債	155,300	21.2%	111,600	17.1%	43,700	39.2%
合 計	733,450	100.0%	651,197	100.0%	82,253	12.6%

【負担金、使用料及び諸収入の収入内訳】

（単位：千円）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
負 担 金	2,986	2,986	2,916	0	70	97.7%	97.7%
（令和 4 年度）	(2,578)	(2,569)	(2,489)	(0)	(80)	(96.5%)	(96.9%)
下水道施設 整備費負担	2,000	2,000	2,000	0	0	100.0%	100.0%
下水道事業 受益者負担	986	986	916	0	70	92.9%	92.9%
（現年分）	906	906	906	0	0	100.0%	100.0%
（滞納繰越分）	80	80	10	0	70	12.5%	12.5%
公共下水道 使 用 料	245,500	215,095	202,708	28	12,358	82.6%	94.2%
（令和 4 年度）	(246,000)	(246,319)	(244,418)	(18)	(1,883)	(99.4%)	(99.2%)
（現年分）	244,000	213,004	201,334	0	11,670	82.5%	94.5%
（滞納繰越分）	1,500	2,090	1,374	28	688	91.6%	65.7%
水洗便所設備資金 貸付金元利収入	168	122	0	0	122	0.0%	0.0%
（令和 4 年度）	(168)	(122)	(0)	(0)	(122)	(0.0%)	(0.0%)
（現年分）	144	0	0	0	0	0.0%	0.0%
（滞納繰越分）	24	122	0	0	122	0.0%	0.0%

③ 歳出の状況

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	233,464	186,947	0	46,517	80.1%
事業費	295,422	199,542	76,982	18,898	67.5%
公債費	363,319	247,138	0	116,181	68.0%
予備費	500	0	0	500	0.0%
合 計	892,705	633,627	76,982	182,096	71.0%
(令和4年度)	(847,165)	(635,970)	(193,292)	(17,903)	(75.1%)

予算現額 8億9,270万5千円、支出済額 6億3,362万7千円、翌年度繰越額 7,698万2千円、不用額 1億8,209万6千円となっている。

【下水道事業特別会計の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
合 計	633,627	100.0%	635,970	100.0%	△ 2,343	△ 0.4%
総務費	186,947	29.5%	167,643	26.4%	19,305	11.5%
事業費	199,542	31.5%	68,793	10.8%	130,749	190.1%
公債費	247,138	39.0%	399,534	62.8%	△ 152,396	△ 38.1%
予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(3) 介護保険事業特別会計

① 収支の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	1,323,178	1,354,589	1,348,443	1,342,363
歳出総額	1,283,484	1,318,858	1,330,164	1,322,949
歳入歳出差引残額	39,694	35,731	18,279	19,414
翌年度繰越財源	0	0	0	0
実質収支額	39,694	35,731	18,279	19,414
前年度実質収支額	11,182	39,694	35,731	18,279
単年度収支額	28,512	△ 3,963	△ 17,452	1,135

② 歳入の状況

＜介護保険事業特別会計歳入の決算内訳＞

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
保 険 料	251,026	253,583	251,893	371	1,319	100.3%	99.3%
使用料及び手数料	220	196	196	0	0	89.3%	100.0%
国庫支出金	325,216	330,986	330,986	0	0	101.8%	100.0%
支払基金交付金	339,068	339,316	339,316	0	0	100.1%	100.0%
県 支 出 金	185,665	185,020	185,020	0	0	99.7%	100.0%
繰 入 金	231,738	216,672	216,672	0	0	93.5%	100.0%
繰 越 金	18,279	18,279	18,279	0	0	100.0%	100.0%
諸 収 入	4	0	0	0	0	0.0%	0.0%
合 計	1,351,216	1,344,053	1,342,363	371	1,319	99.3%	99.9%
(令和4年度)	(1,379,884)	(1,350,721)	(1,348,443)	(50)	(2,228)	(97.7%)	(99.8%)

予算現額 13億5,121万6千円に対し、調定額 13億4,405万3千円、収入済額 13億4,236万3千円で、予算現額より 885万3千円の減額となっている。

保険料は、予算現額 2億5,102万6千円、調定額 2億5,358万3千円、収入済額 2億5,189万3千円、不納欠損額 37万1千円、収入未済額 131万9千円となっている。不納欠損額は前年度に比べ 32万1千円増加している。

調定額に対する収入率は、99.3%で、前年度(99.1%)より 0.2%上回っている。
収入済額は予算現額より 86万7千円の増額となっている。

一般会計からの繰入金は、2億1,667万2千円（前年度1億9,354万2円）である。

【介護保険事業特別会計の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
合 計	1,342,363	100.0%	1,348,443	100.0%	△ 6,080	△ 0.5%
保 険 料	251,893	18.8%	254,271	18.9%	△ 2,377	△ 0.9%
使用料及び手数料	196	0.0%	51	0.0%	145	282.1%
国庫支出金	330,986	24.7%	341,710	25.3%	△ 10,724	△ 3.1%
支払基金交付金	339,316	25.3%	335,358	24.9%	3,958	1.2%
県支出金	185,020	13.8%	187,780	13.9%	△ 2,759	△ 1.5%
繰 入 金	216,672	16.1%	193,542	14.4%	23,130	12.0%
繰 越 金	18,279	1.4%	35,731	2.6%	△ 17,452	△ 48.8%
諸 収 入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【介護保険料の収入内訳】

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
第 1 号被保険者保 険 料	251,026	253,583	251,893	371	1,319	100.3%	99.3%
(令和 4 年度)	(254,297)	(256,549)	(254,271)	(50)	(2,228)	(100.0%)	(99.1%)
(現年度分)	250,126	251,215	250,920	0	295	100.3%	99.9%
(滞納繰越分)	900	2,368	973	371	1,025	108.1%	41.1%

③ 歳出の状況

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	17,562	15,503	0	2,059	88.3%
保険給付費	1,213,840	1,189,638	0	24,202	98.0%
地域支援事業費	89,719	88,428	0	1,291	98.6%
基金積立金	1	0	0	1	0.0%
諸支出金	29,594	29,380	0	214	99.3%
予備費	500	0	0	500	0.0%
合 計	1,351,216	1,322,949	0	28,267	97.9%
(令和3年度)	(1,379,884)	(1,330,164)	(0)	49,720	96.4%

予算現額 13億5,121万6千円、支出済額 13億2,294万9千円、不用額 2,826万7千円
となっている。

【介護保険事業特別会計の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
合 計	1,322,949	100.0%	1,330,164	100.0%	△ 7,215	△ 0.5%
総務費	15,503	1.2%	13,587	1.0%	1,916	14.1%
保険給付費	1,189,638	89.9%	1,194,506	89.8%	△ 4,867	△ 0.4%
地域支援事業費	88,428	6.7%	85,657	6.4%	2,771	3.2%
基金積立金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
諸支出金	29,380	2.2%	36,414	2.7%	△ 7,034	△ 19.3%
予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(4) 後期高齢者医療特別会計

① 収支の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	181,706	185,922	190,762	195,647
歳出総額	180,743	184,802	188,541	194,364
歳入歳出差引額	963	1,120	2,220	1,283
翌年度繰越財源	0	0	0	0
実質収支額	963	1,120	2,220	1,283
前年度実質収支額	1,067	963	1,120	2,220
単年度収支額	△ 104	157	1,100	△ 937

② 歳入の状況

<後期高齢者医療特別会計歳入の決算内訳>

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
保 険 料	152,222	153,043	152,445	32	565	100.1%	99.6%
使用料及び手数料	20	21	21	0	0	104.0%	100.0%
繰 入 金	40,384	40,384	40,384	0	0	100.0%	100.0%
繰 越 金	2,220	2,220	2,220	0	0	100.0%	100.0%
諸 収 入	502	577	577	0	0	115.0%	100.0%
合 計	195,348	196,245	195,647	32	565	100.2%	99.7%
(令和4年度)	(189,516)	(192,187)	(190,762)	(38)	(1,388)	(100.7%)	(99.3%)

予算現額 1億9,534万8千円に対し、調定額 1億9,624万5千円、収入済額 1億9,564万7千円で、予算現額より 29万9千円の増額となっている。

保険料は、予算現額 1億5,222万2千円、調定額 1億5,304万3千円、収入済額 1億5,244万5千円、不納欠損額 3万2千円、収入未済額 56万5千円となっている。不納欠損額は前年度に比べ 6千円減少している。

調定額に対する収入率は、99.6%で、前年度(99.0%)より 0.6%上回っている。
収入済額は予算現額より 22万3千円の増収となっている。

一般会計からの繰入金は、4,038万4千円（前年度 4,225万円）である。

【後期高齢者医療特別会計歳入の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年度増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	額	率
合 計	195,647	100.0%	190,762	100.0%	4,886	2.6%
保 険 料	152,445	77.9%	147,248	77.2%	5,196	3.5%
使用料及び手数料	21	0.0%	15	0.0%	5	35.1%
繰 入 金	40,384	20.6%	42,250	22.1%	△ 1,867	△ 4.4%
繰 越 金	2,220	1.1%	1,120	0.6%	1,101	98.3%
諸 収 入	577	0.3%	128	0.1%	450	352.9%

【後期高齢者医療保険料の収入内訳】

(単位：千円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						予算	調定
保 険 料	152,222	153,043	152,445	32	565	100.1%	99.6%
(令和 4 年度)	(145,624)	(148,674)	(147,248)	(38)	(1,388)	(101.1%)	(99.0%)
(現年度分)	151,222	151,494	151,527	0	-32	100.2%	100.0%
(滞納繰越分)	1,000	1,548	918	32	597	91.8%	59.3%
特別徴収保険料	114,640	109,610	109,792	0	△ 182	95.8%	100.2%
現年度分	114,640	109,610	109,792	0	△ 182	95.8%	100.2%
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
普通徴収保険料	37,582	43,433	42,653	32	747	113.5%	98.2%
現年度分	36,582	41,885	41,734	0	150	114.1%	99.6%
滞納繰越分	1,000	1,548	918	32	597	91.8%	59.3%

③ 歳出の状況

(単位：千円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	850	770	0	80	90.6%
後期高齢者医療 広域連合納付金	193,019	192,937	0	82	100.0%
諸支出金	979	657	0	322	67.1%
予備費	500	0	0	500	0.0%
合計	195,348	194,364	0	984	99.5%
(令和4年度)	(189,516)	(188,541)	(0)	(975)	99.5%

予算現額 1億9,534万8千円、支出済額 1億9,436万4千円、不用額 98万4千円と
なっている。

【後期高齢者医療特別会計の決算内訳】

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	額	率
合計	194,364	100.0%	188,541	100.0%	5,823	3.1%
総務費	770	0.4%	960	0.5%	△ 190	△ 19.8%
後期高齢者広域 連合納付金	192,937	99.3%	186,819	99.1%	6,118	3.3%
諸支出金	657	0.3%	763	0.4%	△ 106	△ 13.9%
予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

10. 財産

(1) 財産の決算状況

公有財産及び動産、物品の令和5年度末現在額は土地（山林を除く）243,689㎡、建物 71,352.24㎡、山林 1,553,644㎡、動産（取得金額 100万円以上）1点、物品（車両及び取得金額 100万円以上）は 93点、出資による権利 1,235万4千円である。

財産の決算状況

名 称	単位	令和5年度末 現在高	令和4年度末 現在高	対前年度比	
				増減高	増減率(%)
土地（山林を除く）	㎡	243,689.00	243,017.85	671.15	0.3
行政財産	㎡	201,148.37	200,390.27	758.10	0.4
普通財産	㎡	42,540.63	42,627.58	△ 86.95	△ 0.2
建物	㎡	71,352.24	71,356.54	-4.30	△ 0.0
行政財産	㎡	70,665.73	70,670.03	-4.30	△ 0.0
普通財産	㎡	686.51	686.51	0.00	0.0
山林	㎡	1,553,644.00	1,561,507.00	△ 7,863.00	△ 0.5
動産	点	1	1	0	0.0
物品	点	93	84	9	10.7
出資による権利	円	12,353,558	12,353,558	△40,000	0.0
広島県農業信用基金協会	円	1,590,000	1,590,000	△40,000	0.0
広島県漁業信用基金協会	円	2,500,000	2,500,000	0	0.0
広島県農業共済組合連合会	円	23,558	23,558	0	0.0
広島県信用保証協会	円	1,890,000	1,890,000	0	0.0
広島県環境保全公社	円	150,000	150,000	0	0.0
坂町土地開発公社	円	5,000,000	5,000,000	0	0.0
地方公共団体金融機構	円	1,200,000	1,200,000	0	0.0

※動産、物品は取得金額 100万円以上を記載。ただし、物品のうち車両は 100万円以下もすべて記載。

債権及び基金の令和5年度末現在高は、債権が 1億3,379万9千円、基金が 61億3,128万円である。

財 産 の 決 算 状 況

(単位 : 円)

名 称		令和5年度末 現 在 高	令和4年度末 現 在 高	対 前 年 度 比	
				増 減 高	増減率(%)
債 権		133,798,500	139,730,800	△ 5,932,300	△ 4.2
町 税 （ 特 別 徴 収 分 ）		83,790,500	81,390,800	2,399,700	2.9
地域総合整備資金貸付金		50,008,000	58,340,000	△ 8,332,000	△ 14.3
住宅新築資金等貸付金		0	0	0	0.0
水洗便所設備資金貸付金		0	0	0	0.0
坂町都市計画公共下水道事業 受 益 者 負 担 金		0	0	0	0.0
基 金		6,131,279,858	5,744,571,280	386,708,578	6.7
財 政 調 整 基 金		2,874,143,296	2,689,085,296	185,058,000	6.9
減 債 基 金		102,816,071	87,293,071	15,523,000	17.8
地 域 福 祉 基 金		201,113,687	201,113,687	0	0.0
大 規 模 事 業 基 金		2,353,046,979	2,315,593,491	37,453,488	1.6
海 外 研 修 基 金		15,000,000	15,000,000	0	0.0
きらり・さかなぎさ公園施設管理基金		15,169,203	13,745,385	1,423,818	10.4
ふ る さ と 応 援 基 金		689,506	689,506	0	0.0
まち・ひと・しごと創生基金		0	4,065,422	△ 4,065,422	△ 100.0
太陽光発電設備維持管理基金		1,906,185	1,719,491	186,694	10.9
平成30年7月豪雨災害復興基金		36,608,000	46,176,000	△ 9,568,000	△ 20.7
森 林 環 境 譲 与 税 基 金		0	4,055,000	△ 4,055,000	△ 100.0
公立学校情報機器整備基金		160,000,000	120,000,000	40,000,000	33.3
土 地 開 発 基 金	土 地	53,976,920	53,976,920	0	0.0
	現 金	72,411,378	72,411,378	0	0.0
	計	126,388,298	126,388,298	0	0.0
国民健康保険財政調整基金		146,404,000	0	146,404,000	100.0
介 護 給 付 費 準 備 基 金		97,994,633	119,646,633	△ 21,652,000	△ 18.1

(2) 土 地（山林を除く）

令和5年度末現在高は 24万3,689㎡で、行政財産は 20万1,148.37㎡、普通財産は 4万2,540.63㎡である。前年度と比べて、行政財産は 758.10㎡増加した。

(3) 建 物

令和5年度末現在高は 7万1,352.24㎡で、行政財産は 7万665.73㎡、普通財産は 686.51㎡である。前年度と比べて、行政財産は 4.3㎡減少した。

(4) 山 林

令和5年度末現在高は 155万3,644㎡である。前年度に比べて、7,863㎡減少した。

(5) 物 品

令和5年度末残高は 93点で前年度と比べ 9点増加している。この主な要因は事務用機械器具 1台及び機械器具 2台廃棄、12台その他の機械器具購入によるものである。

(6) 債 権

翌年度の歳入となる町税（特別徴収分）は前年度末と比べ 240万円増加、地域総合整備資金貸付金が 8,332万2千円減少した。

(7) 基 金

① 財政調整基金

一般会計より 1億8,505万8千円が積み立てられ、年度末残高は 28億7,414万3千円となっている。基金は、定期預金 2億6,826万4千円、決済用普通預金 26億587万9千円で管理されている。

② 減債基金

年度末現在高は 1億281万6千円となっており、前年度と比べ 1,552万3千円増加している。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

③ 地域福祉基金

年度末現在高は、昨年と同額の 2億111万4千円となっている。基金は、定期預金 1億円、決済用普通預金 111万4千円、公共債 1億円で管理されている。

④ 大規模事業基金

一般会計より 3,745万3千円が積み立てられ、年度末残高は 23億5,304万7千円となっている。基金は定期預金 4億5,730万円、決済用普通預金 10億9,574万7千円、公共債 8億円で管理されている。

⑤ 海外研修基金

年度末残高は昨年と同額の 1,500万円となっている。

⑥ きらり・さかなぎさ公園施設管理基金

一般会計より 142万4千円が積み立てられ、年度末残高は 1,516万9千円となっている。全額決済用普通預金で管理されている。

⑦ ふるさと応援基金

年度末残高は、昨年度と同額の 69万円となっている。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

⑧ まち・ひと・しごと創生基金

一般会計より 406万5千円が取り崩され、年度末残高は 0円となっている。

⑨ 太陽光発電設備維持管理基金

一般会計より 18万7千円積み立てられ、年度末残高は 190万6千円となっている。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

⑩ 平成30年7月豪雨災害復興基金

事業の実施に伴い 956万8千円が取り崩され、年度末残高は 3,660万8千円となっている。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

⑪ 森林環境譲与税基金

一般会計より 405万5千円が積み立てられ、年度末残高は 0円となっている。

⑫ 公立学校情報機器整備基金

一般会計より 4,000万円が積み立てられ、年度末残高は 1億6,000万円となっている。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

⑬ 土地開発基金

年度末現在高は、昨年と同額の 1億2,638万8千円となっている。基金は、土地 5,397万7千円と決済用普通預金 7,241万1千円で管理されている。

⑮ 国民健康保険財政調整

一般会計より 1億4,640万4千円積み立てられ、年度末残高は 1億4,640万4千円となっている。

⑭ 介護給付費準備基金

一般会計より 2,165万2円が取り崩され、年度末残高は 9,799万5千円となっている。基金は、全額決済用普通預金で管理されている。

1 1. 審査意見

(1) 一般会計

① 財政収支状況についての意見

決算額は、歳入総額 80億694万1千円、歳出総額 72億3,127万6千円となり歳入歳出差引額は 7億7,566万5千円、翌年度へ繰り越すべき財源 4億8,127万5千円を控除した実質収支額は、2億9,439万円の黒字決算となっている。

財政力の強弱を示す財政力指数（1に近いほどまたは1を超えるほど財政力が強い）は、0.6で前年度（0.644）を 0.044下回っている。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率（比率が低いほど弾力性が高い）は、88.5%で前年度（85.9%）より 2.6ポイント好転している。

借入金の返済額の大きさを示す実質公債費比率（比率が低いほど公債費等の負担が少ない）は、5.5%で前年度（4.5%）より地方債元利償還金増加のため、1.0ポイント好転している。地方債残高は 71億4,691万1千円であり、本町の年度末人口 12,551人（前年度12,741人）で計算すると、町民一人当たりの町債年度末残高は、56万1千円（前年度 60万6千円）で 4万5千円の減額となっている。

② 予算執行状況についての意見

歳入については、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、諸収入について収入未済額はあるが、予算見積等、財源把握は共に概ね適正であり、収入確保についても努力の跡が認められる。

主要な自主財源である町税については、対調定収入率 98.5%で、前年度(98.3%)より 0.2%上回り、収入未済額は 3,424万円で前年度 3,349万4千円より 74万6千円の増額となっている。

地方税法等による不納欠損処分を行ったものは、町税 119件、74万2千円で、前年度に比べ 527万5千円減少している。不納欠損処分の理由については妥当と思われるが、税は納付を義務付けられた公的負担であり、納期内納付を励行している納税者との間に不公平感を生じさせないためにも、より一層の努力を期待するものである。

分担金及び負担金の収入未済額 46万2千円は、主に養護老人ホーム入所者個人扶養義務者負担金で、前年度比より 28万4千円の増額となっている。

諸収入の収入未済額 5,048万1千円は主に住宅資金等貸付金、生活保護返還金であり、前年度比 54万7千円の減額となっている。

収入未済額は、町税、民生費負担金、使用料、貸付金、生活保護返還金等多岐にわたっており、同一人が複数の未済を抱えている場合が多い。今後もそれぞれの関係各課が連携し、収納率の向上に努められたい。

個々については、概ね適正な事業計画に基づいた予算が編成されており、予算目的に従って適正に支出が行われていると認められる。

予算流用 136件 1億4,808万1千円、予備費充当 9件 1,550万6千円が発生し、流用については前年度比で 6件増加し、1億640万9千円増加している。充当については前年度と比べ 6件増加し、1,225万5千円の増加となっている。発生理由としては、止むを得ない事由によるものと認められるが、予算目的に反した執行がされることともなりかねないので、予算の見積もりの正確性、適切な補正予算の編成に留意し、予算流用、予備費充当の発生を抑制することに努められたい。

補正予算は 10回で、いずれも妥当と認められる。

○ 年度間の一時繰替運用

- | | | |
|------------------------|----|-----|
| ①令和4年度一般会計より令和5年度一般会計へ | 1回 | 1億円 |
| ②令和5年度一般会計より令和6年度一般会計へ | 1回 | 2億円 |

○ 一般会計より特別会計への一時繰替運用

- | | | |
|---------------------|----|-----------|
| ①令和5年度国民健康保険事業特別会計へ | 1回 | 3,000万円 |
| ②令和5年度下水道事業特別会計へ | 6回 | 2億4,000万円 |
| ③令和5年度介護保険事業特別会計へ | 5回 | 1億2,000万円 |
| ④令和5年度後期高齢者医療特別会計へ | 3回 | 4,000万円 |

○ 基金からの一時繰替運用

- | | | |
|-----------------|----|----|
| ・基金より令和5年度一般会計へ | 0回 | 0円 |
|-----------------|----|----|

なお、年度中途において歳計現金に不足をきたしたことによる上記の繰替運用は、いずれも年度内に返済されており、特に問題はない。

(2) 国民健康保険事業特別会計

① 財政収支状況についての意見

決算額は、歳入総額 13億5,564万円、歳出総額 13億2,848万2千円となり、実質収支額は 2,715万8千円の黒字決算となっている。事業は、概ね適正な事業計画のもとに執行されている。

② 予算執行状況についての意見

主要な自主財源である保険税については、対調定収入率 77.8%で、前年度(76.0%)より 1.8%上回っている。

地方税法等による不納欠損処分を行ったものは、83件 56万9千円で、前年度より729万9千円減少している。これは法に基づき適正に処理されているものの、不納欠損処分を決定することについては、税負担の不公平感を納税者に対して与えることにもなりかねないので、より一層適切な対処が望まれる。

歳出については、予算見積りは概ね適正であり、予算目的に従って適正に支出されていると認められる。

(3) 下水道事業特別会計

① 財政収支状況についての意見

決算額は、歳入総額 7億3,345万円、歳出総額 6億3,362万7万円となり実質収支額は 9,923万2円の黒字決算となっている。事業は概ね適正な事業計画のもとに執行されている。本特別会計の町債残高は 24億71万3千円であり、本町の年度末人口12,551人（前年度12,741人）で計算すると、町民一人当たりの町債年度末現在高は、19万1千円（前年度 19万4千円）で 3千円の減額となっている。

② 予算執行状況についての意見

歳入については、予算現額の 82.2%（前年度 76.9%）となっている。主要な自主財源である下水道使用料については、対調定収入率 94.3%で、前年度（99.2%）と4.9%下回っており、受益者負担金についても対調定収入率 97.7%で前年度（96.9%）より 0.8%上回った。不納欠損処理を行ったものは下水道使用料、12件 2万8千円であり、前年度より1万円上回った。歳出については、予算現額の 71.0%（前年度 75.1%）となっている。

歳入、歳出共に、予算見積りは概ね適正であり、予算目的に従って適正に支出されていると認められる。

（４） 介護保険事業特別会計

① 財政収支状況についての意見

決算額は、歳入総額 13億4,236万3千円、歳出総額 13億2,294万9千円となり、実質収支額は 1,941万4千円の黒字決算となっている。事業は、概ね適正な事業計画のもとに執行されている。

② 予算執行状況についての意見

歳入については、財源把握、予算見積りも概ね適正で、保険料を除いては未収入となっているものはない。主要な自主財源である保険料については、対調定収入率 99.3%で、前年度（99.1%）より0.2%上回っている。不納欠損処分を行ったものは、37万1千円で、前年度より 32万1千円増加している。

歳出については、予算見積りは概ね適正であり、予算目的に従って適正に支出されていると認められる。

(5) 後期高齢者医療特別会計

① 財政収支状況についての意見

決算額は、歳入総額 1億9,564万7千円、歳出総額 1億9,436万4千円となり、実質収支額は 128万3千円の黒字決算となっている。事業は、概ね適正な事業計画のもとに執行されている。

② 予算執行状況についての意見

歳入については、財源把握、予算見積りも概ね適正で保険料を除いては未収入となっているものはない。主要な自主財源である保険料については、対調定収入率 99.6%で、前年度(99.0%)より 0.6%上回っている。不納欠損処分を行ったものは 3万2千円で、前年度より 6千円減少している。全体では収入率が改善している。未納者が固定化しないよう、より一層の努力が望まれる。

歳出については、予算見積りは概ね適正であり、予算目的に従って適正に支出されていると認められる。

(6) 基 金

財政調整基金、減債基金、地域福祉基金、大規模事業基金、海外研修基金、さらり・さかなぎさ公園施設管理基金、ふるさと応援基金、まち・ひと・しごと創生基金、太陽光発電設備維持管理基金、平成30年7月豪雨災害復興基金、土地開発基金、介護給付費準備基金、森林環境譲与税基金、公立学校情報機器整備基金、国民健康保険財政調整基金は、それぞれの目的に従って効果的に運用されている。

これらの基金については、定期預金、決済用普通預金、公共債、土地等によって、適切に管理されている。

基金の運用利益については、それぞれの基金条例の定めるところにより適正に処理されている。

基金台帳等の関係簿冊も确实適正に管理されている。

(7) 総 括

一般会計及び各特別会計の歳入歳出について、決算書、関係諸帳簿、その他関係証書類等の提出を受け、必要に応じ説明を求めた。審査の結果、財政収支は、一般会計及び各特別会計とも黒字決算となっており、配分された予算は、予算目的に沿って適正かつ効率的に執行され、所期の目的を達成しているものと認められる。

また、健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を下回っており、健全な財政運営がなされているものと、大いに評価できる。

次に収納状況であるが、一般会計を除いて、各会計とも収納率はわずかであるが改善している。ただし、住宅資金貸付金の収入未済額は4,900万円台で高止まりしているため、自主財源の柱である町税の滞納繰越分を含め、全庁一体となった対応により収納率の引き上げに努めていただきたい。

事務処理については、概ね正しく処理されている。備品台帳については昨年度と比べても登録内容の誤りなど改善が見られたが、一部備品台帳への記載漏れや同一の備品は記載を統一するなど改善の余地が見受けられたため、今後も事務取扱の原則に従った手続きを徹底していただきたい。

関係簿冊については、概ね正しく整理されているが、押印漏れや年度ごとに区切りをするなど、適当な書類整理を徹底していただきたい。

決算状況について、歳入は、主要財源である町税が前年度と比較して減収となっており、社会情勢は物価高騰など依然として先行きが不透明な状況にある。引き続き景気動向を注視する必要があると思われる。町財政の運営にあたっては、中長期的視点で、施策の緊急性、優先度の的確な判断がなされ、併せて国や県の補助金を積極的に活用することで、財源の効率的な確保・配分が行われており、良好な状況が続いていることは、高く評価できる。

また、歳出は、経費の節減・合理化に積極的に取り組み、柔軟な発想で運営を行っており、「最小の経費で最大の効果」を念頭に、国や県の補助金や基金などをさらに活用することで、合理的かつ効率的な予算執行を心がけるよう一層の努力を期待するものである。

令和 5 年 度

坂町基金運用状況審査意見

令和５年度 坂町土地開発基金運用状況審査意見書

1 審査の種類

基金運用審査

2 審査の対象

令和５年度 坂町土地開発基金運用状況

3 審査の期間

令和６年７月３０日

4 審査の着眼点と実施内容

審査に付された基金運用状況表の計数が正確であるか、基金が設置目的にしたがって確実かつ効率的に運用されているかを観点として書類審査した。

5 審査の結果

審査に付された基金運用状況表の計数は、関係諸帳簿と照合の結果すべて正確であると認められた。また、その運用は設置目的に従い確実かつ効率的に行われていると認められた。なお、詳細は以下のとおりである。

坂町土地開発基金

この基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的とするものである。令和５年度末の基金の額は、１億２,６３８万８,２９８円となっている。

坂町土地開発基金運用状況調書

区 分		前年度末現在高	決算年度中取得高	決算年度中処分高	決算年度末現在
土 地	面 積	336.9㎡	0㎡	0㎡	336.9㎡
	用地費	32,565,250円	0円	0円	32,565,250円
	補償費	21,411,670円	0円	0円	21,411,670円
	計	53,976,920円	0円	0円	53,976,920円
現 金		72,411,378円	0円	0円	72,411,378円
計		126,388,298円	0円	0円	126,388,298円